



良食味な焼き芋や「いばらキッス」でブランド拡大 茨城県知事が多種多様な農産物をPR!

茨城県知事等による農産物トップセールス

- 期日：1月10日(水)
- 場所：大田市場 東京青果(株)
- 主催：茨城県、JAグループ茨城
- 内容：香川県産青果物の紹介や試食宣伝等

■H29年都中央の野菜販売金額は全国1位!

今がピークを迎える茨城県産農産物をPRするために、茨城県知事を始め全農茨城県本部と茨城県内の全JA(20JA)の組合長などが多数来場してトップセールスが開催されました。

H29年の都中央野菜販売金額は、茨城県が第1位、市場占有率は13%(群馬県は4位、同6%)です。また、同野菜入荷量は、茨城県が千葉県を抜いて第2位、市場占有率は14%(群馬県は4位、同7%)で、品目別では、はくさい、ねぎ、ピーマン、こまつな、れんこんが1位となっています。入荷量伸長率(H29/H25)はこまつな275%、はくさい105%と増加傾向ですが、ねぎ90%、れんこん84%は減少傾向です(ピーマンは維持傾向)。

■多種多様な茨城県産農産物の試食大好評!

セリ台前には、今が旬のはくさい、ねぎ、れんこん等多くの農産物が飾られ、JAグループ茨城のキャラクター「ほなみちゃん」と茨城県のマスコットキャラクター「ハッスル黄門」も応援に駆けつけて、市場関係者にPRしました。

当日は、「はくさいとニラの白湯スープ」、「こまつなとれんこんの和え物」、「ピーマンとねぎの和え物」、「JAなめがたブランドさつまいも『紅優甘(べにゆうか)』の焼き芋と干し芋」、茨城県産いちご「とちおとめ」、「いばらキッス」と多数の品目が試食提供され、市場関係者にレポートリーの多さや食味の良さを宣伝しました。

セリ台では、茨城県の大井川知事から「茨城県は都中央において野菜と果実を合わせた入荷量と販売金額が全国第1位の産地です。また、茨城県には美味しいものがたくさんあり、今年の農林水産祭で焼き芋の取組が天皇杯をいただき、茨城県育成いちご品種『いばらキッス』も外観や食味の良さから有名シェフに高い評価をいただいています。これからも茨城県産農産物の取扱いをよろしくお願ひします。」とPRしていました。



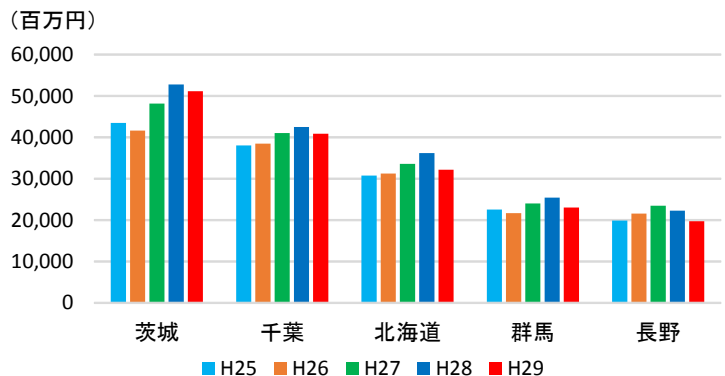
茨城県産農産物をPR



「ほなみちゃん」と「ハッスル黄門」もPR



茨城県知事の挨拶



都中央販売金額上位5産地の年別推移(H25~H29)